

公益財団法人秋田県体育協会 平成24年度事業報告

本会は、県内におけるスポーツの統一組織として、「スポーツ立県あきた」宣言の趣旨を踏まえ、競技力のレベルアップによるスポーツ王国秋田の復活と生涯を通じた豊かなスポーツライフづくりを目指して、加盟競技団体、市町村体育協会及び関係機関・団体との連携を図りながら、次の各事業を実施した。

1 競技スポーツ事業

(1) 第63回県民体育大会の開催

41競技 8,778名が参加

2 スポーツの競技力向上及び普及等に関する事業

(1) 競技力向上対策事業

① 国体・東北ブロック大会派遣

ア 第39回東北総合体育大会（秋田県）[平成24年8月17日～19日（主会期）]

エントリー数 33競技 675名が参加

イ 第67回国民体育大会本大会（岐阜県）[平成24年9月29日～10月9日（本大会）]

エントリー数 32競技 419名が参加

[結果] 天皇杯36位（814.0点） 皇后杯33位（452.5点）

ウ 第68回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会（福島県・東京都）

[スケート 平成25年1月26日～2月1日]

エントリー数 1競技12名が参加

[結果] 天皇杯28位（24.0点） 皇后杯21位（10.0点）

エ 第68回国民体育大会冬季大会スキー競技会（秋田県）

[スキー 平成25年2月16日～19日]

エントリー数 1競技75名が参加

[結果] 天皇杯2位（162.0点） 皇后杯1位（66.0点）

○冬季大会総合成績 [結果] 天皇杯4位（186.0点） 皇后杯5位（76.0点）

② 秋田県高等学校強化拠点校制度の推進

16競技、拠点校数 延24校を指定（H22年6月～）

拠点校監督研修会、監督ヒアリングを実施 [8月27日]

③ 秋田県中学生強化選手事業の推進

13競技 171名を指定（H24年1月～）

資質向上研修（宿泊研修、フィジカルトレーニング、講演会）の実施

[6月3日、平成25年1月12日～13日、3月17日、3月20日]

④ スポーツ医科学の活用

ア 国体選手・指導者のメディカルチェック及びサポート

イ 国体への帯同ドクターの派遣（本大会４名、冬季大会３名）

ウ ドーピング防止研修会の開催（３回）

[６月３日、９月７日、平成２５年２月２４日]

(2) 普及啓発・広報事業

① 機関誌「スポーツ秋田」（３回 ９月、１２月、３月 各２,０００部、)

② 「スポーツ行事予定」のホームページによる情報発信

(3) スポーツ普及推進事業

加盟団体が実施したスポーツ事業に対し助成（３９団体）

(4) スポーツ表彰・顕彰事業

① 秋田県スポーツ賞表彰 [平成２５年２月２６日]

功労賞７名、栄誉賞３名、国際優秀賞１名、優秀指導者賞４名、

生涯スポーツ賞個人３名、団体３団体、栄光賞個人３６名、団体１３団体、

奨励賞個人１３名、団体２団体

② 人見スポーツ賞表彰 [平成２５年３月２２日]

個人の部 江畑幸子（バレーボール競技）

団体の部 第６７回国民体育大会バスケットボール競技成年女子チーム

③ 畠沢国体賞表彰 [平成２５年３月２２日]

個人の部 湯瀬航大（スキー競技）

団体の部 第６８回国民体育大会スキー競技クロスカントリー少年男子リレーチーム

④ 辻ジュニアスポーツ大賞表彰 [平成２５年３月２２日]

藤田菜々瀬（スキー競技）

(5) 人見スポーツ傷害基金事業

① 傷害防止対策事業 研修会を開催 [５月２０日、１０月２７日]

② 死亡弔慰金の給付 該当なし

(6) 共同主催及び後援事業

共同主催 １件

後援 １１０件

3 生涯スポーツ振興事業

(1) 総合型地域スポーツクラブ育成事業

① 総合型新規クラブの普及・啓発

創設支援クラブ ４、自立支援クラブ １８

② 秋田県広域スポーツセンター事業

ア 秋田県総合型クラブ連絡協議会運営委員会の開催

[４月１８日、８月３０日、平成２５年２月１５日、平成２５年３月１５日]

- イ 秋田県総合型クラブサミットの開催 [6月15日]
- ウ 秋田県総合型クラブ地区交流会の開催
[県北：10月14日、中央：9月9日、県南：10月28日]
- エ 秋田県総合型クラブ全県交流大会の開催 [11月17日]

③ チャレンジデーへの参加促進

- ア 5月30日 3市4町1村10地区で実施 参加者数 141, 301名
- イ 笹川財団とともに市町村訪問
県、横手市(2回)、由利本荘市、湯沢市、大仙市・・・8月
秋田市、潟上市、能代市、北秋田市、鹿角市、大館市・・・10月

(2) スポーツ指導者養成事業

① 指導者養成講習会

- ホッケー競技 受講者数 21名

② 指導者研修会

- ア 5月20日 参加者数 79名
- イ 10月27日 参加者数 79名

(3) スポーツ少年団交流大会事業

① 交流大会

- ア 第49回秋田県スポーツ少年大会(由利本荘市、7月27日～29日)
- イ 第35回秋田県スポーツ少年団大会(各地、6月～25年3月、9競技)
- ウ 第43回東北ブロックスポーツ少年大会(青森県、8月2日～5日)
- エ 東北ブロックスポーツ少年団大会(4県、7月～3月、4競技)

② リーダー養成(随時開催)

- ア リーダー総会(秋田市、5月19日、指導者4名、団員10名)
- イ ジュニアリーダースクール(由利本荘市、7月27日～29日、103名)
- ウ リーダー研修会(秋田市、11月10日～11日、指導者5名、団員12名)
- エ リーダーのつどい(秋田市、平成25年3月20日、指導者6名、団員25名)

③ 青少年海外交流

- ア スポーツ少年団日独スポーツ交流事業
[派遣：4名、8月1～18日、受入：7名、7月27～31日]
- イ 日韓青少年スポーツ交流事業(冬季)
[派遣：46名、平成25年1月21日～27日、受入：47名、平成25年2月17日～23日]

④ スポーツ少年団モデル育成事業

- 鹿角市、にかほ市、湯沢市において実施

(4) スポーツ少年団指導者育成事業

① 認定員養成講習会 12回 1,302名認定

② 認定員等再研修会 3回 239名が参加(うち1回 77名は、スポーツ少年団指導

者研究協議会を兼ねて実施)

- ③ 育成母集団研修会（県北、中央、県南）
県内9ブロックで実施 13回
- ④ スポーツ少年団顕彰事業（平成24年4月）
功労者15名、優秀指導者6名、優秀単位団7団、優秀母集団4団
- ⑤ スポーツ少年団広報普及事業
 - ア 広報誌「スポーツ少年秋田」（年2回 各2,800部）
 - イ「スポーツ少年団の現状」（年1回 1,200部）

4 障害者スポーツ振興事業

- (1) 障害者スポーツ大会への協力
総合型地域スポーツクラブが4会場で運営に協力
- (2) 障害者スポーツ関係団体との連携
総合型地域スポーツクラブとの連携モデル事業の実施（3クラブ）

5 財政基盤の確立

- (1) 賛助会員の募集
 - ①法人 106団体 ②個人 27名
- (2) 寄附金の募集
 - ①法人 162団体 ②個人 59名
 - ・寄附金総額 11,541,246円
- (3) スポーツ活動支援事業
 - ① 自動販売機事業（17施設88台設置）
・事業収入 9,113,324円
 - ② スポーツ立県キャンペーングッズ販売事業（ポロシャツ、ステッカー等）
・事業収入 614,830円（ステッカー 545,500円、手数料 69,330円）